



千日紅（パルシェの館）

# わたしたちのまちの 景況レポート No. 34

2023年4～6月期実績・2023年7～9月期見通し

今日も 楽しい おつきあい



淡路信用金庫

## 調査概要

- 調査時期 : 2023年4~6月期実績・2023年7~9月期見通し
- 調査方法 : 当金庫の営業店職員による「聴取り」調査
- 調査企業数 : 667社  

製造業	150社	卸売業	97社	小売業	115社
サービス業	115社	建設業	141社	不動産業	49社
- 調査地区 : 当金庫事業地区（洲本市、淡路市、南あわじ市、明石市、神戸市、芦屋市、西宮市、尼崎市、加古郡稲美町、加古郡播磨町、加古川市、高砂市、三木市）
- 分析方法 : D. I.（「良い」「増加」「上昇」の回答割合 - 「悪い」「減少」「下降」の回答割合）  
 ※不変部分を除き、「良い」「悪い」のどちらの力がどれだけ強いかを調べる方法

指標	内容	プラス	マイナス
業況	調査時点での回答企業の業況「良い」-「悪い」	良い>悪い	良い<悪い
売上額	前期(四半期)と比較した売上「増加」-「減少」	増加>減少	増加<減少
収益	前期(四半期)と比較した収益「増加」-「減少」	増加>減少	増加<減少
販売価格	前期(四半期)と比較した販売価格「上昇」-「下降」	上昇>下降	上昇<下降
仕入価格	前期(四半期)と比較した仕入価格「上昇」-「下降」	上昇>下降	上昇<下降
人手過不足	調査回答時点での人手「過剰」-「不足」	過剰>不足	過剰<不足
資金繰り	前期(四半期)と比較した資金繰り「楽」-「苦」	楽>苦	楽<苦

設備投資企業割合 設備投資実施の有無

## 例

人手不足▲50とは

人手	(1)過剰 (2)やや過剰 (3)適正 (4)やや不足 (5)不足
----	-----------------------------------

↓ 回答数を集計し、回答割合を算出

	(1)過剰	(2)やや過剰	(3)適正	(4)やや不足	(5)不足	合計
回答数	35	35	210	280	140	700
回答割合	5.0%	5.0%	30.0%	40.0%	20.0%	100.0%

人手不足 = 10 - 60 = ▲50

### 【問合せ先】

淡路信用金庫 業務部

担当：玉田、<sup>もみき</sup>縦木、坂田

TEL：0120-22-1020

# 業種別地区別天気図

業種	全事業地区 (667先)			淡路地区 (384先)			神明地区 (283先)		
	2023年 1~3月 (前期)	2023年 4~6月 (今期)	2023年 7~9月 (見通し)	2023年 1~3月 (前期)	2023年 4~6月 (今期)	2023年 7~9月 (見通し)	2023年 1~3月 (前期)	2023年 4~6月 (今期)	2023年 7~9月 (見通し)
総合									
製造業									
卸売業									
小売業									
サービス業									
建設業									
不動産業									

好調 ← → 低調

## 全業種

前期 今期 来期

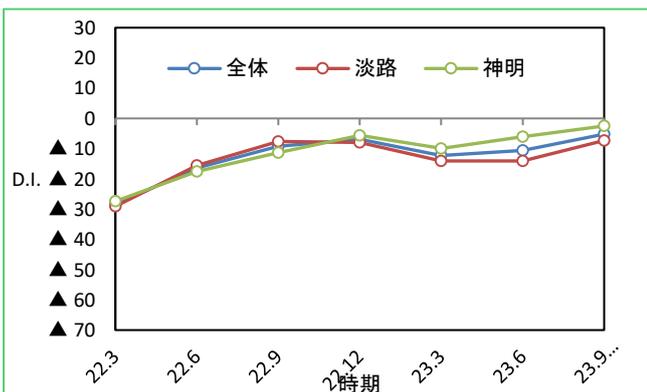
今期（2023年4～6月期）の業況判断D.I.は▲10.6となり、前期（2023年1～3月期）▲12.3に比べ1.7ポイント改善しているが、依然として不安定な状況に変わっていない。

項目別では、売上額は1.6（前期▲4.2）と5.8ポイント増加、収益もマイナス幅が前期比8.3ポイント改善し▲3.3となった。販売価格は28.5（前期26.3）と2.2ポイント増加、仕入価格は52.0（前期53.2）と1.2ポイント下降となって

いる。

人手過不足については▲23.5（前期▲19.8）と3.7ポイント悪化、資金繰りについても▲6.6（前期▲5.3）と1.3ポイント悪化した。来期（2023年7～9月期）の業況判断D.I.については▲5.2と5.4ポイント改善、他の項目では、売上額・収益などは増加する見通しであり、仕入価格等高騰も一段落し下降見通しで、業況も改善される見通しとなっている。

業況判断D.I.の推移（地区別）



(D.I.)

	23年3月 (前期)	23年6月 (今期)	23年9月 (見通し)
業況	-12.3	-10.6	-5.2
売上額(前期比)	-4.2	1.6	5.5
収益(前期比)	-11.6	-3.3	-0.6
販売価格(前期比)	26.3	28.5	16.2
仕入価格(前期比)	53.2	52.0	35.2
人手過不足(過剰-不足)	-19.8	-23.5	-23.7
資金繰り(楽-苦)	-5.3	-6.6	-5.7
設備投資実施企業割合(%)	16.2	14.7	13.1

## 製造業

前期



今期

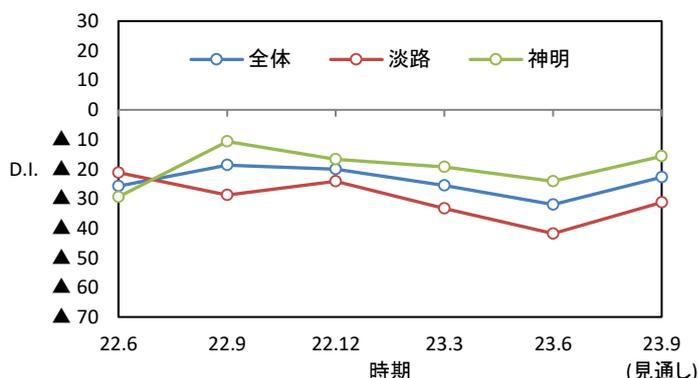


来期



今期の業況判断D.I.は▲32.0(前期▲25.5)で6.5ポイントマイナス幅が拡大となった。地区別の業況は、淡路地区▲41.8(前期▲33.3)と8.5ポイントの悪化、神明地区▲24.1(前期▲19.3)と4.8ポイントの悪化となった。来期については業況が▲22.7と9.3ポイントの改善、売上額・収益についてもそれぞれ小幅ながらも改善する見通しとなっている。

業況判断D.I.の推移(地区別)



### お客様の声

業況は増収基調で推移。原材料等の価格は高止まりしているものの、価格転嫁は図れている。人材確保のため柔軟な労働環境や福利厚生制度の充実などに取組む方針である。(淡路)

想定以上の原材料の高騰により利幅が縮小。価格転嫁を行うために、大手企業と交渉するが3割程度しかできず。現状、価格は高止まり状態であり、今後も価格転嫁の交渉を続けていく予定。(神明)

(D.I.)

	23年3月 (前期)	23年6月 (今期)	23年9月 (見通し)
業況	-25.5	-32.0	-22.7
売上額(前期比)	-5.4	-2.0	2.0
収益(前期比)	-18.1	-6.7	-2.0
販売価格(前期比)	30.2	39.3	14.7
仕入価格(前期比)	65.1	62.7	34.0
人手過不足(過剰-不足)	-14.1	-19.3	-20.7
資金繰り(楽-苦)	-10.7	-12.7	-8.7
設備投資実施企業割合(%)	18.8	14.7	18.7

## 卸売業

前期



今期



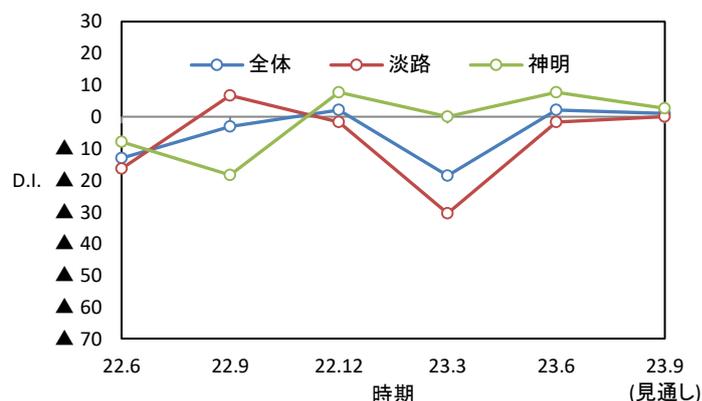
来期



今期の業況判断D.I.は2.1(前期▲18.6)となり20.7ポイントの改善となった。地区別の業況は、淡路地区▲1.7(前期▲30.5)と28.8ポイントと大幅に改善。神明地区は7.7(前期0.0)と7.7ポイントの改善となった。来期の業況は1.0と1.1ポイントの悪化の見通しであり、売上額も8.2と悪化の見通しとなっている。

なお、収益は6.2と改善する見通しとなっている。

業況判断D.I.の推移(地区別)



### お客様の声

主要取扱品の豊作により仕入価格及び販売価格は下落。諸経費の増加分はほぼ転嫁できており業績は堅調に推移。地域の雇用状況を見極め、従業員の処遇改善に取り組んでいる。(淡路)

仕入価格の高騰は続いている状況であるが、販売価格への転嫁は交渉にて対応できている。しかし、賃上げを行うまでの余裕はなく、現状の賃金水準の維持が精一杯である。(神明)

(D.I.)

	23年3月 (前期)	23年6月 (今期)	23年9月 (見通し)
業況	-18.6	2.1	1.0
売上額(前期比)	-18.6	13.4	8.2
収益(前期比)	-17.5	3.1	6.2
販売価格(前期比)	24.7	37.1	26.8
仕入価格(前期比)	42.3	50.5	33.0
人手過不足(過剰-不足)	-8.2	-15.5	-17.5
資金繰り(楽-苦)	-2.1	-2.1	-2.1
設備投資実施企業割合(%)	16.5	18.6	9.3

## 小売業

前期 今期 来期

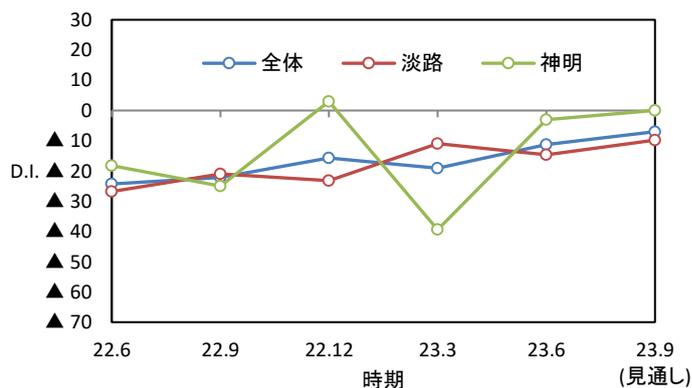
今期の業況判断D.I.は▲11.3(前期▲19.1)となり7.8ポイントの改善となった。地区別では、淡路地区▲14.6(前期▲11.0)と3.6ポイントの悪化、神明地区では▲3.0(前期▲39.4)と36.4ポイントと大幅に改善している。来期の業況は、4.3ポイント改善の▲7.0であるが、低水準にとどまる状況が続く見込である。売上額は4.3と6.9ポイントの改善。収益についても▲5.2と3.5ポイントの改善見込、仕入価格等の上昇も一段落し、業況等改善の見通しとなっている。

### お客様の声

半導体不足を背景としたメーカーの製造遅延により納期の長期化が継続。販売商品不足による機会損失が懸念され、在庫確保が課題である。人材面では、賃上げや待遇面の改善で積極的に取り組んでいる。(淡路)

コロナ過の影響も落ち着いてきており、売上は回復傾向。人手不足の為、アルバイトの給与は継続的に上げていく必要があるが、販売商品の全てに価格転嫁できておらず、今後更なる値上げが必要である。(神明)

業況判断D.I.の推移(地区別)



(D.I.)

	23年3月 (前期)	23年6月 (今期)	23年9月 (見通し)
業況	-19.1	-11.3	-7.0
売上額(前期比)	-12.2	-2.6	4.3
収益(前期比)	-13.9	-8.7	-5.2
販売価格(前期比)	33.0	26.1	11.3
仕入価格(前期比)	52.2	42.6	24.3
人手過不足(過剰-不足)	-17.4	-14.8	-11.3
資金繰り(楽-苦)	-7.0	-7.8	-6.1
設備投資実施企業割合(%)	10.4	10.4	12.2

## サービス業

前期 今期 来期

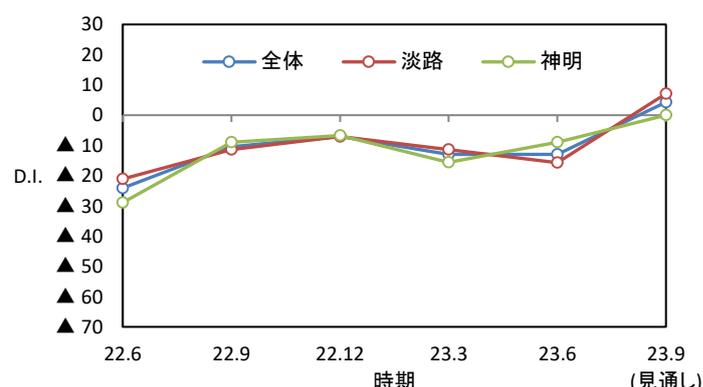
今期の業況判断D.I.は▲13.0(前期▲13.0)と横ばいとなった。地区別の業況は、淡路地区▲15.7(前期▲11.4)、神明地区は▲8.9(前期▲15.6)と共に低調である。来期の業況は4.3と17.3ポイント改善する見通しである。

### お客様の声

販売価格の引上げにより、売上は昨年同時期より増加傾向。従業員不足の対策として賃上げを実施。原油をはじめとした経費高騰等により収益は悪化。(淡路)

コロナ過の影響は軽微で売上は安定して推移。原油価格高騰状態が続いており、収益性確保に課題が残る。業界全体として若手の人材が不足しており、人材確保並びに働き方改革による人件費の負担増加が当面の懸念材料である。(神明)

業況判断D.I.の推移(地区別)



(D.I.)

	23年3月 (前期)	23年6月 (今期)	23年9月 (見通し)
業況	-13.0	-13.0	4.3
売上額(前期比)	-6.1	0.9	12.2
収益(前期比)	-17.4	-7.8	3.5
販売価格(前期比)	21.7	20.9	16.5
仕入価格(前期比)	53.9	47.8	40.9
人手過不足(過剰-不足)	-27.0	-30.4	-31.3
資金繰り(楽-苦)	-10.4	-12.2	-9.6
設備投資実施企業割合(%)	17.4	18.3	13.9

## 建設業

前期

今期

来期



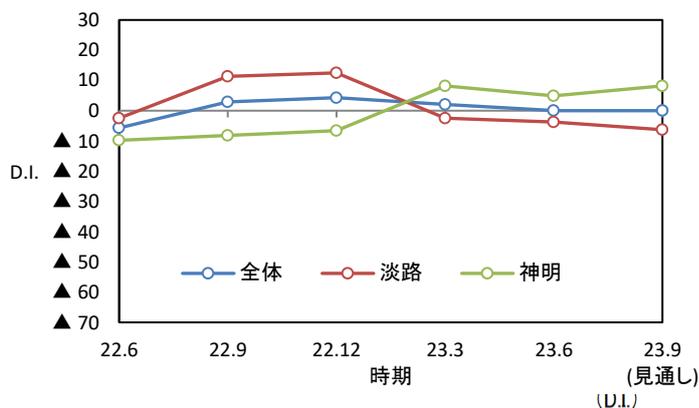
今期の業況判断D.I.は0.0(前期2.1)と2.1ポイントの悪化となった。地区別の業況は、淡路地区は▲3.8(前期▲2.5)と1.3ポイント悪化、神明地区は4.9(前期8.2)と3.3ポイント悪化となった。来期の業況については0.0と横ばいの見通しである。課題である人手過不足については▲41.8と依然として大幅なマイナスの状態が続いている。

### お客様の声

仕入価格が高騰している中で、販売価格への転換は上手くできている。現状、人手不足が大きな問題要因であり、労働条件を改善するなど人材確保に努めている。(淡路)

受注状況は横ばいで、原材料費上昇分はほぼ価格転嫁できているが、電力費等上昇分の転嫁は思うように進んでいない。労務面の優遇については賃上げ対応・IT化の促進等に対応済みであり、今後も人材確保に向けて充実を図る予定である。(神明)

業況判断D.I.の推移(地区別)



	23年3月(前期)	23年6月(今期)	23年9月(見通し)
業況	2.1	0.0	0.0
売上額(前期比)	8.5	-2.1	5.7
収益(前期比)	-4.3	-3.5	-5.0
販売価格(前期比)	21.3	19.9	12.8
仕入価格(前期比)	55.3	57.4	45.4
人手過不足(過剰-不足)	-35.5	-41.8	-41.8
資金繰り(楽-苦)	-1.4	-0.7	-2.5
設備投資実施企業割合(%)	17.0	12.8	9.9

## 不動産業

前期

今期

来期



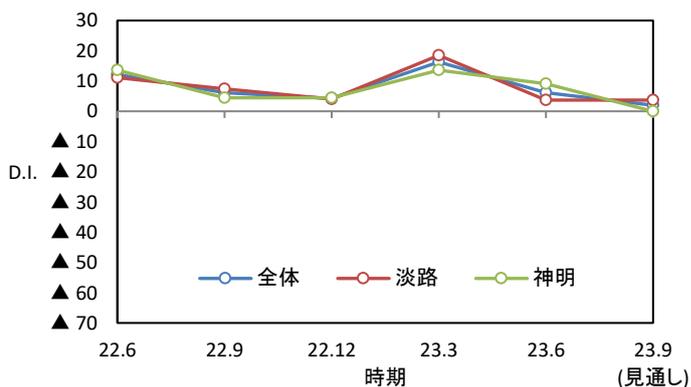
今期の業況判断D.I.は6.1(前期16.3)と10.2ポイント悪化となった。地区別の業況は、淡路地区は3.7(前期18.5)と14.8ポイントの悪化、神明地区は9.1(前期13.6)と4.5ポイントの悪化するも両地区共にプラスの水準を維持している。来期は、業況、売上額、収益など各項目で悪化する見通しとなっている。

### お客様の声

淡路島内は移住やリゾート地としての需要の高まりから、都市部からの売買・賃貸に関する問い合わせや商談が引き続き増加。今後も物件数は不足傾向である状況。(淡路)

ここ数年、都市部では不動産価格の高騰から、郊外で住宅を購入する人が増加しており、今後も堅調な業績推移が期待できる。(神明)

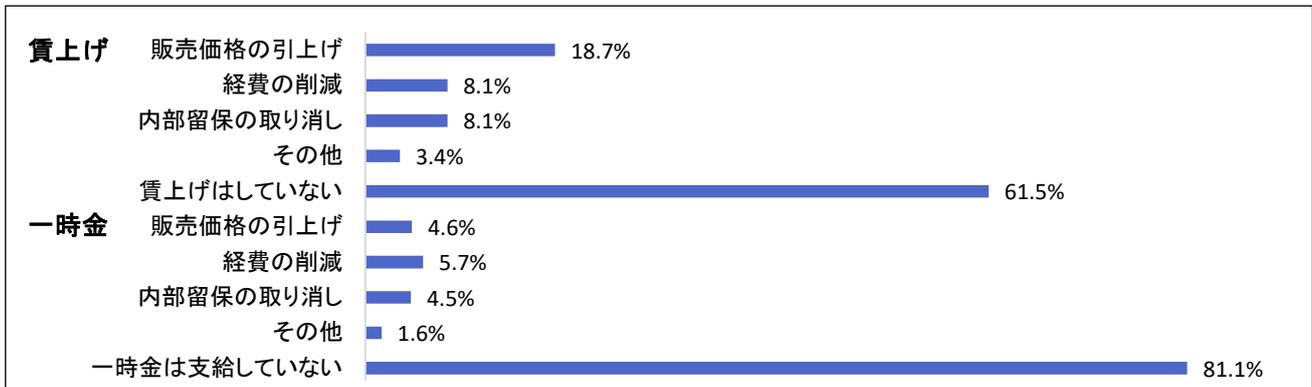
業況判断D.I.の推移(地区別)



	23年3月(前期)	23年6月(今期)	23年9月(見通し)
業況	16.3	6.1	2.0
売上額(前期比)	14.3	12.2	-2.0
収益(前期比)	18.4	18.4	4.1
販売価格(前期比)	26.5	26.5	20.4
仕入価格(前期比)	32.7	38.8	26.5
人手過不足(過剰-不足)	-4.1	-4.1	-4.1
資金繰り(楽-苦)	10.2	2.0	0.0

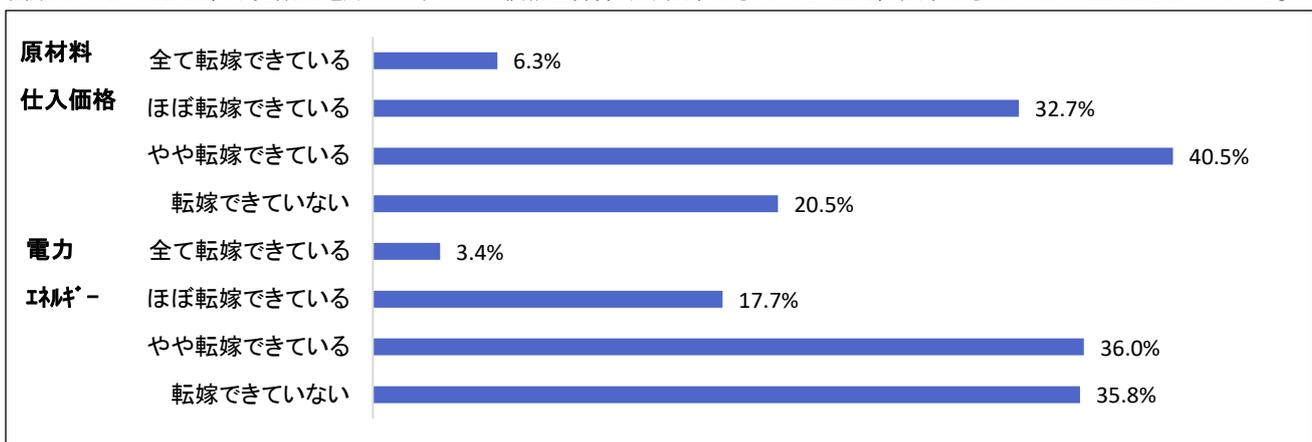
問1 賃上げ、もしくは一時金の支給を実施しましたか

政府の企業に対する賃上げ要請については、賃上げはしていない回答が61.5%、賃上げを実施した企業の原資については、販売価格の引上げ18.7%、経費の削減8.1%、内部留保の取り崩し8.1%となっている。一時金支給の実施についても支給していない回答が81.1%、一時金を実施した企業の原資については経費の削減5.7%が1番多い回答となった。地区別では、淡路地区賃上げ実施していない62.0%、一時金支給実施なし80.2%、神明地区賃上げ実施していない60.8%、一時金支給実施なし82.3%、業種別では賃上げ実施なし不動産業73.5%、小売業69.6%、一時金実施なしでも不動産業89.8%、小売業86.1%となっている。



問2 昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格に転嫁できていますか

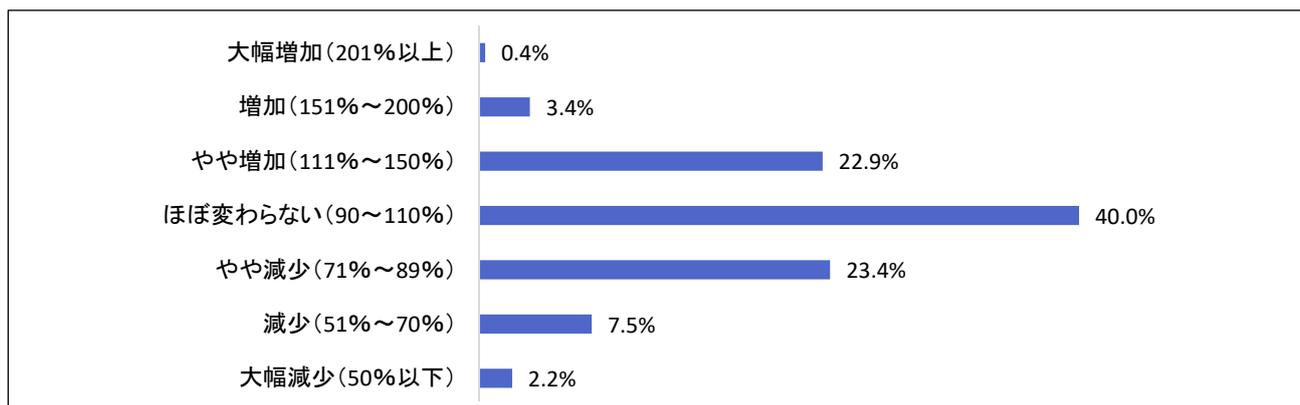
原材料・仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できているかについては、やや転嫁できている40.5%、ほぼ転嫁できている32.7%、電力・エネルギー価格上昇分を販売価格に転嫁できているかについては、やや転嫁できている36.0%、転嫁出来ていない35.8%の回答。地区別では、淡路地区の原材料・仕入価格の上昇分の販売価格についてはやや転嫁できている38.3%、電力・エネルギー価格上昇分はやや転嫁できている37.0%、神明地区では原材料・仕入価格上昇分はやや転嫁できている43.5%、電力・エネルギー価格上昇分は転嫁できていない35.3%となっている。業種別ではサービス業の原材料・仕入価格上昇分はやや転嫁できている39.1%、出来ていない31.3%、小売業は電力・エネルギー価格上昇分やや転嫁できている30.4%、転嫁できていない49.6%となっている。



問3 現在の売上げについて感染拡大前（およそ3年前）と比べ、どの程度となっていますか

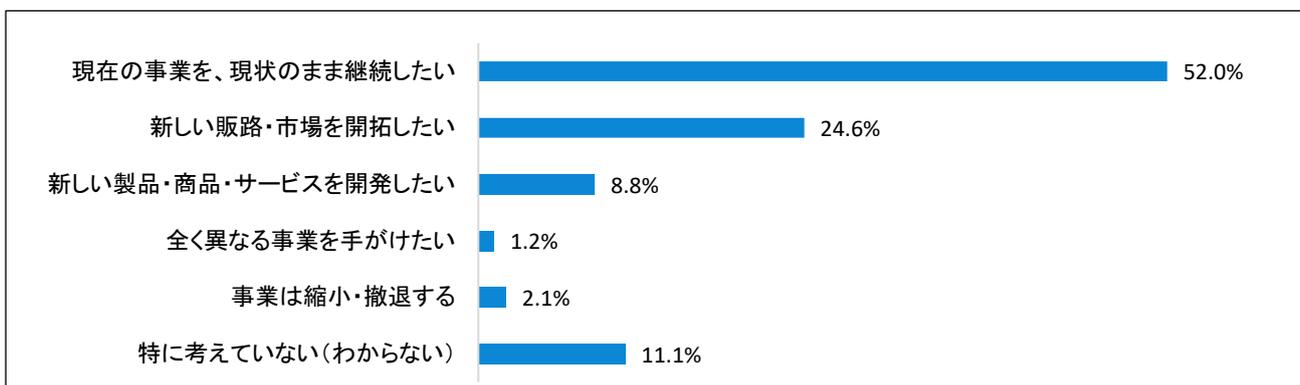
感染拡大前との売上げ対比について、ほぼ変わらない40.0%、やや減少23.4%、やや増加22.9%の回答。

地区別では、淡路地区ほぼ変わらない40.9%、やや増加24.5%、神明地区ほぼ変わらない38.9%、やや減少27.6%、業種別では不動産業がほぼ変わらない59.2%、卸売業やや増加33.0%、製造業やや減少30.7%と回答、概ね感染症前の売上水準に戻りつつある。



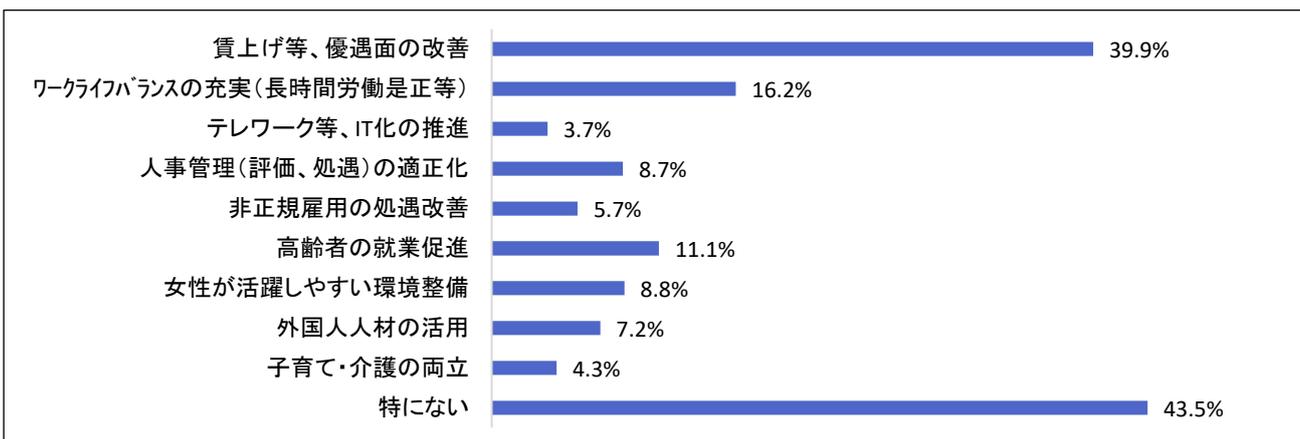
問4 現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか

今後の事業展開について、現在の事業を現状のまま継続したい52.0%、新しい販路・市場を開拓したい24.6%、特に考えていない11.1%の回答。地区別では淡路地区の現状のまま継続、販路・市場開拓したい74.0%、神明地区は現状のまま継続、販路・市場開拓したい80.2%、業種別では建設業、不動産業が現状のまま継続したい63%、次いで小売業・サービス業が52%の回答となっている。



問5 人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることはありますか

人材確保のための職場環境改善については、賃上げ等、優遇面の改善が39.9%、ワークライフバランスの充実(長時間労働是正等)が16.2%、高齢者就業促進11.1%、女性が活躍しやすい環境整備が8.8%、反面特にないが43.5%となる。地区別では、淡路地区の賃上げ・優遇等の改善37.2%、長時間労働是正16.7%、特にない47.4%、神明地区の賃上げ・優遇等改善43.5%、長時間労働是正15.5%、特にないが38.2%、業種別では賃上げ・優遇面の改善等がサービス業47.8%、建設業47.5%、製造業44.7%、反面特にないは不動産業65.3%、小売業58.3%、卸売業46.4%の回答となる。



## 丸高中華そば有限公司

昭和15年、和歌山の地で父と母が屋台から始めた丸高中華そば。神戸二宮での開業も20数年。地元二宮だけでなく、広く皆様にご最厚頂き感謝申し上げます。丸高中華そば100年を目指し、コツコツとこれからも二宮の地でお世話になります。



本店である神戸二宮店の他、本店からのれん分けをした、県庁前店、西宮店もございます。それぞれの店舗ごとに味に違いがあり、神戸二宮店・西宮店は「和歌山ラーメンの進化系」、県庁前店は「創業屋台の味」にてお客様をお待ちしております。

## 昭和15年創業 元祖和歌山ラーメン



当店自慢！醤油豚骨スープの中華そばに  
注文率90%超えの焼きめし  
自家製餃子もセットどうぞ！



和歌山ラーメン  
神戸で食べる

丸高中華そば 神戸二宮店  
11:00~15:00 / 17:00~翌2:00  
毎週月曜定休日

全商品お持ち帰り可能  
☎ 078-242-4008

見た目ほど濃くはない でも クセになる  
神戸で食べる和歌山ラーメン！  
全商品、お持ち帰りも可能です!!

神戸二宮店 〒651-0093 神戸市中央区二宮町4丁目11-9 ☎078-242-4008

営業時間 11時~15時・17時~翌2時 (月曜定休日)

県庁前店 〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目2-6 ☎078-778-8898

営業時間 11時~21時 (日曜定休日)

西宮店 〒662-0856 西宮市城ヶ堀町2-11 ☎0798-36-5388

営業時間 11時~14時半・18時~深夜1時 (月曜定休日)

# おさるのしっぽ



淡路島シフォンケーキと焼き菓子のおみせ  
『おさるのしっぽ』は2022年1月23日に開業

コロナ禍での開業ということもあり  
少しでも前向きな気持ちになっていただけるようかわいく  
美味しく『ウキウキしちゃう』オヤツがコンセプトです。

- 淡路島『北坂養鶏場の新鮮な卵』や  
コクのある『淡路島牛乳』をたっぷり地使用
- 島の農家さんより苺やなとオレンジなど季節の果物や  
お野菜等を直接仕入れ華やかなエディブルフラワーを  
添えるなど地産をいかしたスッキリと食べやすい  
淡路島シフォンケーキ、焼き菓子を提供しております。

日々のちょっとしたオヤツから手土産やプレゼントとして  
ご利用をいただき島内はもちろん県外からもたくさん  
ご来店をいただいております。

チョコで手描きながら再現度の高い似顔絵プレートの乗った  
『シフォンケーキデコレーション』や丸一日じっくり時間を  
かけて焼く『特製シフォンケーキラスク』が大人気

旬の果物や野菜を可能な限り使用し地産地消を心がけ商品  
販売時に食材や農家さんのPRを同時にしていくこと  
島や地域の活性化に少しでも貢献したいと思っております

またオーガニックやグルテンフリーなど  
健康に対する意識が高まる昨今  
米油の最小限使用や島内の米粉で対応をするなど  
小さいお子さんのケーキデビューに  
当店を選んでいただけるほど  
安心、安全、おいしい製造を心がけています。

淡路島シフォンケーキの  
全国発送を開始し  
より多くの方に淡路島のおいしさ  
をお届けしております。

おさるのしっぽ  
〒656-2131  
兵庫県淡路市志筑 1392-1  
岡野ビルA棟 101  
TEL・FAX：0799-73-6880



Rebake/お取り寄せ